



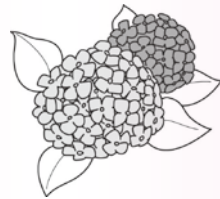
ゆう&あい

7月号
平成23年
6月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

ふれあい・いきいきサロン便り



古田西ハートフルサロン

～5月17日のプログラム～

1. はじめのことば
2. 介護予防体操
3. 健康楽々講座（歯科衛生）
4. 焼肉パーティー
5. おわりのことば



「ひとりで食べるより、みんなで食べた方がおいしい。」と話され、冗談を言い合いながら、楽しくお食事されていました。また、お米やお野菜などは、参加者の持ち寄りでご協力頂いているとのことでした。

「ふれあい・いきいきサロン」とは自治会を単位として、地域住民のふれあいの中で、孤立感の解消・心身機能の維持向上を図り、また、住民が福祉活動に参加し、自らの手で住みよい福祉のまちづくりを推進することを目的とした事業です。現在、町内34の自治会で取り組まれています。

ボランティアセンターより募集

★お申込み・お問い合わせ★
播磨町ボランティアセンター
〒675-0147 播磨町南大中1-8-41 福祉しあわせセンター内
TEL (079) 435-1712

障がい児生活訓練事業（のびのびはりま） スタッフ募集

障がいのある小学生を夏休み期間の日に預かり、子どもたちの交流などを目的として、日常生活や社会生活の訓練、レクリエーションを通して生活訓練を行います。社会福祉協議会ではこの事業を共に運営していただけるスタッフを募集しております。

【対象】 学生・保育士・ヘルパー・看護師など

【日給】 5,250円～（交通費はありません）

【実施場所】 播磨町福祉会館など

【募集人員】 若干名

【お申込み】 規定の申込用紙に必要事項を記入し、ご提出ください。

【実施期間】 7月22日（金）～8月29日（月）のうち、月・水・金曜日（計15回程度）

午前9時～午後4時

【締切】 7月8日（金）

運転・配達ボランティア募集

ひとり暮らし老人・高齢者夫婦などを対象に実施している「給食サービス」のお弁当の配達ボランティアです。ふれあい訪問をかねて、お弁当とともにあたたかい心を届けてみませんか。

【活動日】 毎週木曜日（祝日除く）

【時間】 午後3時20分から1時間30分程度

伝言板

このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712

心配ごと相談

秘密厳守

日時 毎週火曜日
13時～16時
場所 福祉しあわせセンター

法律相談

弁護士により月に1回実施しています。

成年後見制度のご相談も

お受けします。
◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

おもちゃルーム “きらきら”

いっっぱいのおもちゃで遊ぼう
7月の開設日

日時 7月7日（木）・16日（土）
10時～12時
場所 播磨町福祉会館

おしゃべり広場

お友だちづくりや子育ての情報交換をする場所です。
お気軽にお越しください

日時 毎週月曜日 10時～12時
場所 福祉会館
対象 おおむね0歳児とその保護者

子育て相談

日時 7月25日（月）
13時30分～16時
場所 福祉しあわせセンター
主任児童委員が
ご相談をお受けします。

知的障害者（児）相談

日時 7月9日（土）10時～11時30分
場所 播磨町福祉会館

一日保育士体験参加者募集

保育園で保育士のお仕事を体験してみませんか？子ども達とふれあってみませんか？保育に興味のある方や、子どもに携わる仕事をを目指す学生など、ご応募お待ちしております。

【日時】 8月2日（火）午前9時～午後2時頃

【場所】 播磨保育園 【定員】 15名

【対象】 小（5、6年生のみ）・中・高・大学生・専門学校生

【締切】 7月8日（金）

手話牽士員養成（初級）講座受講者募集

手話は耳の聞こえない人にとって重要なコミュニケーションの手段の一つです。最近、テレビなどでも様々なかたちで取り上げられることもあり、目にする機会も多いのではないのでしょうか。あなたも手話を学んで新たなコミュニケーションに取り組んでみませんか？

【日時】 7月27日（水）～12月14日（水）
（※11/23祝日を除く）

毎水曜日 全20回 午後7時～午後9時

【場所】 播磨町福祉会館

【費用】 2,000円（テキスト・資料代）

【講師】 稲美町ろうあ協会、手話サークルはりま

【締切】 7月13日（水）

福祉相談

日時 7月6日・13日
20日・27日（水曜日）
13時30分～16時
場所 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員が
ご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

日時 7月14日・28日（木）
13時～15時
場所 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員が
ご相談をお受けします。

認知症家族の会

毎月第2土曜に開催中。気軽にお越し下さい。

日時 7月9日（土）
13時30分～15時30分
場所 福祉しあわせセンター
参加費 100円

平成22年度 決算報告

社協一般会計の収入は・・・

- 会費収入** 町内の世帯を対象にした社協一般会費、および町内外の個人・団体・事業所に協力いただく賛助会費
 - 寄付金収入** 法人・善意銀行へ預託いただく寄付金
 - 経常経費補助金収入** 播磨町や兵庫県社協からの補助金
 - 受託金収入** 介護予防事業など町から委託を受けた事業の委託金など
 - 事業収入** 給食サービスなど社協独自の福祉サービスの利用者負担金など
 - 貸付事業収入** 社協の小口貸付金の償還金
 - 共同募金配分金収入** ご協力頂いた「赤い羽根共同募金」及び歳末たすけあい事業の配分金
 - 負担金収入** ボランティアセンターや福祉会館が主催する講座の受講料
 - 介護保険収入** 介護保険サービスの介護報酬や利用者負担金など
 - 自立支援費収入** 障害福祉サービスの介護給付費収入や利用者負担金
 - 利用料収入** 町から受託して実施する障害者デイサービスの収入
 - 補助事業等収入** 障害福祉の処遇改善事業助成金
- 当期資金収支差額合計 平成23年度(単年度)予算の収支残高
- 前期末支払資金残高 平成22年度末の繰越額
- 当期末支払資金残高 平成23年度末での残高予算額

寄付者ご芳名

(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)
あたたかい善意ありがとうございました。
(平成23年5月11日～6月9日)

●福祉のために

(個人の部)		(敬称略)	
地区名	氏名	金額	
大 中 東	匿 名	5,000円	
古 宮 第 3	匿 名	2,000円	
(団体の部)			
社 協	お や じ の 会	5,000円	
土 山 駅 前	わ い わ い 市	50,000円	

●供養

地区名	氏名	備考
古 宮 第 2	匿 名	亡 母 供 養

■資金収支予算計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

勘定科目	法人総合
〔経常活動による収支〕	
収入	
会費収入	4,730,000
寄附金収入	1,460,124
経常経費補助金収入	25,514,200
受託金収入	73,038,738
事業収入	3,199,588
貸付事業等収入	272,000
共同募金配分金収入	4,729,278
負担金収入	529,800
介護保険収入	115,880,956
自立支援費等収入	27,304,320
補助事業等収入	620,776
利用料収入	5,595,895
雑収入	1,435,751
受取利息配当金収入	160,446
会計単位間繰入金収入	2,671,762
経理区分間繰入金収入	5,021
経常収入計①	267,148,655
支出	
人件費支出	168,903,436
事務費支出	26,584,555
事業費支出	43,474,936
貸付事業等支出	230,000
助成金支出	4,242,800
負担金支出	28,000
会計単位間繰入金支出	2,671,762
経理区分間繰入金支出	5,021
経常支出計②	246,140,510
経常活動資金収支差額③=①-②	21,008,145
〔施設整備等による収支〕	
収入	施設整備等収入計④ 0
支出	施設整備等支出計⑤ 134,600
施設整備等収支差額⑥=④-⑤	△134,600
〔財務活動による収支〕	
収入	財務収入計⑦ 20,090,054
支出	財務支出計⑧ 22,292,294
財務活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△2,202,240
予備費⑩	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	18,671,305
前期末支払資金残高⑫	78,461,104
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	97,132,409

●今月の払出状況

子どものいない老人誕生祝い	12,000円
旅人へ(2件)	1,000円

東北関東大震災への義援金は5月末現在、合わせて**¥437,782**になりました。あたたかいご支援をありがとうございます。今後共、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

平成22年度 事業報告

平成22年度は、1. 地域福祉の推進 2. 自立支援に向けた利用者本位のサービス提供を事業方針として、以下の4つの重点目標に基づき諸事業に取り組みました。

- 1) 安全で安心して暮らせる地域づくり
- 2) ボランティア活動および福祉教育の推進
- 3) 利用者のニーズに対応した満足度の高い介護保険サービス・障害者自立支援サービスの提供
- 4) 施設の指定管理者として、効率的な運営を行い、住民の福祉の向上に寄与

在宅福祉活動

老人給食サービス

- 内容 ①町内に子どもが居住しない一人暮らし高齢者 ②夫婦いずれかが身障手帳3級以上を所持している高齢者夫婦世帯 ③高齢者夫婦世帯(夫婦合計160歳以上)等の方に、毎週木曜日の夕食の配食(8月以外)。
- 実施回数 44回
- 延利用者数 5,009名

移送事業

- 内容 車椅子を使用するおおむね65歳以上の高齢者および身体障がい者(児)で、心身の状態により他の交通機関の利用が困難で、家庭等で移送手段の確保が困難な方を対象に、リフト付車輦で病院への通院や入院・福祉施設への入退所等への送迎を行う。
- 延利用者数 1,047名

生活訓練事業

- 内容 夏休みの長期休業中の小学校の障害児学級生や養護学校生に対し、個人の能力に応じた買物や調理・清掃など日常生活訓練やレクリエーション活動などを通じて、他の学校の友達とふれあい、交流を持つ。
- 参加者数 15名

福祉サービス利用援助事業

- 内容 判断能力に不安がある高齢者・知的障がい者・精神障がい者等の方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言、並びに福祉サービスの提供を受けるために必要な手続き、または福祉サービスの利用に要する費用の支払い等の援助を行い、在宅生活を支援する。
- 利用者数 6名

ふれあいいいききサロン事業

- 内容 自治会を実施主体に、自治会館等、参加者が歩いていける場所を会場に、参加者とボランティアが一緒に内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動。
- 実施自治会 35自治会

ボランティア活動

- 1) 入門・養成講座の開催
夏休みを中心に、小学生の親子や、中・高校生を対象としたボランティア体験教室を開催
- 2) コーディネート(需給調整)
援助を求めている人や団体にボランティアを派遣、あるいは、ボランティア活動を希望する人に活動先を紹介。

就労継続支援B事業所

ゆうあい園の運営

- 利用者数 20名

介護保険事業

居宅介護支援事業

(ケアプランの作成)

訪問介護事業

(ホームヘルプサービス)

通所介護事業

(デイサービス)

【平成22年度事業報告より抜粋】

本格的な梅雨の季節になりました。大雨による災害なども心配になりましたが、日常生活を少しでも快適に過ごすためには、梅雨時期の健康対策を考えてみたいと思います。

「カビ対策」カビは食中毒、アレルギー(鼻炎、喘息、皮膚炎)など人体に影響を及ぼします。空気中や塵・ほこりの中に増殖し、湿度の増す梅雨時には一気に増殖します。

ほのぼのの便り

播磨町地域包括支援センター

役員改選のお知らせ

本年6月8日で役員の任期が満了となることに伴い、6月9日(木)に第3回理事会を開催し、次のとおり決まりましたのでご報告いたします。

副会長 橋本由城 会長 近藤龍樹

理事 田村上 佐伯一六 森野義男 田中輝 田部美子 平田中 三郡真 山下喜世 三森治

監事 平崎泰彦 中村ルリ子

役職員が丸ごとになって、安心して暮らせる地域づくりを推進してまいります。

- 天気の良い日は窓を開け、室内の風通しをよくする。
 - 掃除機やエアコンのフィルターはカビの温床!面倒でも定期的に掃除をする。
 - スポンジ、まな板、たわし等も時には日に当てて乾かす。
 - カビが発生しやすい浴室、台所、洗面所などは梅雨前に一度掃除する。
 - 衣類や靴の収納はカビの好物、汚れを落とすからしまう。(除菌スプレーなども)
- (三)